

株式会社バッファローから、空気清浄機 40 台が贈呈されました

新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、空気清浄機 40 台が株式会社バッファローから社会貢献活動として大阪体育大学浪商中学・高等学校に寄贈されることになり、贈呈式が4月 10 日(土)、浪商高校のNCルームで行われました。

贈呈された空気清浄機は米国シリコンバレーで開発された高機能空気清浄機で、1 台で 65 m²の範囲に対応し、ウイルスの 6 分の1の大きさの微粒子まで吸着除去する高機能製品となります。各教室や諸室に設置されています。



感謝の意を伝える生徒会長の大野圭志くん(写真中央)

贈呈式は衆議院議員の谷川とむ様、バッファロー社常務取締役の渡邊泰治様、株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ特販営業部担当部長の石渡浩太郎様、浪商学園の野田賢治理事長、工藤哲士校長らが出席しました。

バッファロー社常務取締役の渡邊泰治様が「校舎に入ると生徒の元気な声が聞こえてきてうれしい気持ちになります。コロナ禍でも元気に学校に通ってください。少しでも感染予防の役に立てば」とあいさつされ、お礼の言葉として浪商中学・高等学校生徒会長の大野圭志さんが「部活の大会が中止になるなど新型コロナウイルスには悔しい思いをさせられています。感染対策に役に立つものを寄贈していただけて本当にうれしく思います」と元氣よく感謝の意を伝えました。



贈呈された空気清浄機。Wi-Fi にもつながります